

AAS005-01

会場: 201B

時間: 5月27日09:00-09:15

UNEP-ABCプロジェクトの概観

An overview of UNEP ABC project

中島 映至^{1*}

Teruyuki Nakajima^{1*}

¹東京大学気候システム研究センター

¹CCSR, University of Tokyo

国連環境計画（UNEP）では、アジアおよび世界の研究者と共同して、アジア域における大気褐色雲プロジェクト（ABC）を2002年から実施している。プロジェクトは1)観測所プログラム、2)影響評価プログラム、3)啓蒙と緩和プログラムの3つの主要プログラムを含んでいる。プロジェクトの第1期は、2002年から2008年まで成功裏に実施された。2007年12月のサイエンスチーム会合にて、第2期（2009年から2013年まで）の実施が決議されたが、この第2期においては、ABCの長期モニタリング、複数の領域（アジア域、アフリカ域、南アメリカとカリブ域）での研究、総合的なアセスメント研究、政策実施レベルに必要な知見の普及を重点的に行う。本発表においては、ABCプロジェクトの第1期4年間の成果、および第2期の計画について検討する。

キーワード: UNEP, ABC, エアロゾル, 大気汚染, 大気褐色雲

Keywords: UNEP, ABC, Aerosol, Air pollution, Atmospheric brown cloud